

2018. 10. 4 作成

## 第 24 期日本学術会議政治学委員会第 5 回委員会・会議記録

日 時：2018 年 10 月 4 日（水）12 時 15 分～13 時 15 分

場 所：日本学術会議 2 階特別室

出席者：宇野重規、大山耕輔、苅部直、古城佳子、西川伸一、眞柄秀子（五十音順）

### 配付資料

- 1 前回会議記録
- 2 政治思想・政治史分科会における「業績評価」と「公共」提言の補完についての検討結果要旨
- 3 比較政治分科会における「業績評価」と「公共」提言の補完についての検討結果要旨

### 審議事項

#### 1 前回会議録について

2018 年 4 月 4 日開催の前回会議記録を確認した。

#### 2 第一部拡大役員会での議論について

古城委員長より 2018 年 8 月 30 日に開催された第一部拡大役員会の議論につき報告があり、これらのうち、とりわけ業績評価指標について若干の意見交換を行った。

#### 3 政治学分野での評価指標・観点について

審議事項 2 に関連して検討した結果、評価指標・観点をめぐって地域貢献などの社会的接点をどうとらえるかにつき、各分科会に意見を照会することにした。

#### 4 今期の活動について

前回会議記録 3（1）および（2）に記された活動方針に従って、今後も活動を行っていくことを確認した。とりわけ高等学校新科目「公共」で重

視されているアクティブラーニングにつき、どのようなテーマが考えられるかを各分科会に意見を照会することにした。

## **5 その他**

古城委員長より、2018年9月14日付で定年退職した河田潤一政治学委員会委員につき、24期中は留任することが規程上可能であるのでその旨処遇したいとの提案があり、審議の結果これを承認した。

次回政治学委員会は2019年4月の日本学術会議総会開催時に開催する。

以 上